

<週報No. 2, 943> 3, 054 回例会

2021年6月4日 (金)

◆会長/岩波 寿亮 ◆幹事/小口 泰幸

◆司会=小針 哲郎 副SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません

◆出席報告

本日	100%	0名欠席
前回訂正	100%	0名欠席

◆ラッキーナンバー=No.24 串原 弘樹君

◆ニコニコボックス=●岩波寿亮君、小口泰幸君=本日はクラブ協議会です。次年度会長・幹事よろしくお願ひします。●前田剛彦君=4月の結婚記念日にお花を頂き、ありがとうございます。●八幡一成君=結婚記念日にお花をいただき●平林正光君=結婚祝いの花束ありがとうございました。●串原弘樹君=ラッキーNoに当たって。

◆会長告知・岩波寿亮会長=いよいよ私にとっては最終月となりました。そして今日は北川丸の方針発表です。

季節は二十四節季では芒種に入ります。芒種とは、穀物の種をまく時期だそうです。田植えの時期が私の子供の頃より早くなっているような気がします、近年は品種改良に加え温暖化が進み、北海道が米の産地になっているとか。また温暖化は、ブドウの産地も移動し、甲州から信州へと変わっています。温暖化と言えば、最近、DXに加えSXと言う表現もよく目にするようになりました。脱炭素、ゼロカーボンとか新聞等の記事が多くなり、エプソンの取り組みが良く出てきます。SXとは、サステナビリティ・トランスフォーメーションの略の様です。エプソンが、従来のプラスチック製インクカートリッジをミドリムシからつくるインクカートリッジに変えるとか、佐川急便が、全車をEVにするとか、SDGsを一挙にとび超えると思えるような取り組みがいろいろと報道されるたびに、自分の会社を考えると、そうした環境変化の中で、未来の姿をどう考えたらよいのか、これは大変な時代になったと思うばかりです。何か、このコロナのパンデミックさえ、化石燃料をエネルギーとして経済成長一辺倒でグローバル化の中を進んできた世界経済へのブーメランの様な気さえするこの頃です。

われわれは、これから過去のツケを払いながら、社会の

新しい共通価値を求めて、企業経営をしていく必要に迫られているのではないのでしょうか。既に、ゼロカーボンに対応しない企業には発注しないという大企業の宣言も聞かれるほどです。この動きが、ウィズコロナ、アフターコロナと重なり、予測不可能な時代にもかかわらず、共通価値とはなにかが問われる訳です。気候変動・温暖化の問題に、更に人口構造の変化、デジタル化の推進が加わる状況です。

そうした中で、北川丸に引き継ぎます。DXの動き等、桑澤次期ガバナーの張り切っている様子は、ローターアクトの大会の中でも感じられました。例会の在り方も変わるかもしれません。ワクチン接種の進み中ですが、若い世代に引っ張ってもらう必要があるようにも感じます。若い世代の入会を促進したいと思います。この後3人の新入会員候補の紹介が幹事からあります。更に皆様のご紹介をお願いいたします。今日は以上です。

◆幹事報告・小口泰幸幹事=①本日はクラブ協議会です。

「次年度に向けて」と題して方針発表をして頂きます。次年度会長北川さん、次年度幹事飯田さんよろしくお願ひいたします。②理事会報告 会員選考委員会の勧告を受けて新入会員候補者3名の2回目の審議が行われ承認されました。諏訪湖クラブ冊子「散歩しながら諏訪湖に学ぶ」追加寄贈については本年度の事業として実施することになりました。費用は1冊500円、500冊で25万円となります。贈呈式は諏訪中で行う予定ですが時期は次年度になる見込みです。長野日報社から協賛依頼のありました「諏訪圏域からRC・LCガバナー誕生」広告は承認されました。③6月のロータリーレートは1ドル109円です。④本日、河西正一会員から米山奨学会に10万円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。⑤来週11日の例会は会報・雑誌・広報委員会担当の創立記念例会です。橋詰委員長よろしくお願ひいたします。⑥本日は、終了後に次年度の第1回理事会を行います。

◆クラブ協議会 次年度方針発表



●飯田兼光 副幹事=次年度、幹事を務めさせていただく飯田です。よろしくお願ひいたします。本日は次年度の方針発表会ということで、北川会長エレクト よろしくお願ひいたします。

●北川和彦 会長エレクト=皆さんこんにちはは7月から会長に就任させていただきます北川でございます。次年度方針ですが、国際ロータリークラブの方針と 2600 地区の方針を踏まえてということになります。

< 1. 2021-2022 年度国際ロータリー > 次年度の RI の会長はシェカール・メータ氏（インドのカルカッタ・マハナガル RC、不動産開発会社会長）です。災害救援に熱心に



取り組んでおられる方です。テーマは、「奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために」です。重点方針では、第1は会員基盤の充実で、世界のロータリアン

120 万人を 130 万に増やそうとのことです。キャッチフレーズは Each One Bring One で、みんなが一人を入会させようとのことです。第2はロータリー奉仕デーの開催で、よりよい地域社会を築くために会員と市民が共に奉仕活動に参加します。諏訪グループの次期会長との間で話をし、10月10日に諏訪湖周辺の4クラブで諏訪湖清掃を、富士見と茅野の3クラブで富士見パノラマスキー場周辺の植樹事業を一斉にしたらどうかと考えています。第3は女子のエンパワメント（能力向上）に取り組むことです。教育や活躍の場が与えられていないなど、女子が抱えている問題を和らげ、多様性、公正さ、開放性を確保していこうということです。

< 2. 2600 地区の方針 > ガバナー予定者は茅野ロータリークラブの桑澤一郎氏です。標語は「繋がりを保ち、交流と奉仕を充実させよう」で、コロナ禍で会員間の繋がりがなかなか持てなかったためです。重点目標では、第1は繋がりの強化です。ロータリアンやロータリーファミリー同士、アクトクラブとかそれから社会との繋がりで、第2に女性会員の増強と役割の重要性、これは先ほどの RI の重点目標に合わせたものかと思えます。第3に積極的な広報活動とビジュアルアイデンティティの強化です。活動を通じて市民にロータリークラブへの理解や共感の意識を持ってもらうとの趣旨です。ロータリーが世間からよく見えるようにしていくことだと思えます。このためにオープン例会で、これから入ろうとする人を例会に呼んだらどうかということも言われています。

< 3. 諏訪クラブ > 諏訪クラブの方針としては「コロナ禍を克服し、ロータリーを楽しもう」です。ロータリーは大

変心地よく、様々な職種の方と親睦の機会を設けている状況が楽しく感じられました。次年度はコロナを克服して例会と委員会活動を活発にして、若い会員の皆さんにも楽しんでいただくことを方針にしたいと思います。

重点項目ですが、第1は創立65周年を迎え、当初の熱気と奉仕への意欲を思い起こそうということです。当クラブは来年6月に65周年を迎えます。私は幹事の当時、月信にクラブ自慢を書くようにと言われ諏訪湖カントリークラブの創立のことを書いたのですが、その時にクラブの過去の記念誌を読んで感動しました。創立2年目に岡谷 RC、3年目に伊那 RC の設立にスポンサーとして関与しました。昭和38年には諏訪湖カントリークラブをメンバーが主になって手弁当で作っています。ボーイスカウトとガールスカウトの設立にも関与し、本当に発足数年間でいろんなことやっています。会員の多くは知らないもので、創立直後の熱い思いを振り返り、改めて奉仕の意欲を考えたいという趣旨です。第2は、例会への出席や委員会活動を通じて、会員同士の交流を深めようです。早くワクチン接種が進んで、通常の例会が開催できるようになればと思います。第3は会員を増強し、クラブのパワーを蓄えようです。現在47人ですが、さらに増やし、女性会員に増強委員になってもらい、女子の会員が少しでも増えればいいかなと思います。第4は諏訪ローターアクトクラブの活動を支援しようです。諏訪ローターアクトは5月8日にオンラインで地区大会を行い、当会からは4の方がパネリストで出ていただきました。他の地区からも大変な称賛をいただきました。活発な活動をしていただくよう、支援していきたいと思えます。最後にロータリー財団や米山奨学会への寄付を充実させようです。

熱意だけはしっかり持ってやっていきたいと思えますので、ぜひ皆様のご協力をお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

#### ◆今後の例会日程

6月11日	金	創立記念例会 創立64周年
6月18日	金	役員挨拶 退任役員挨拶
6月25日	金	役員挨拶 退任役員挨拶